

総力発揮!!

～成長と安定のバランス経営を目指して～

おみえ

見えしんきん

◆経営理念

地域金融機関として

「中小企業の健全な発展」「住民生活の向上」

「地域社会の繁栄」の実現に貢献する

Report 2017

KITAKAMI SHINKIN BANK

ディスクロージャー誌

半期情報開示(2017年9月末)

この街と生きていく。



北上信用金庫

業績のご案内

《半期情報開示について》

信用金庫の決算は、法律により年1回と定められておりますが、当金庫におきましては、経営の健全性、透明性の確保に努め、地域の皆様方に適時適正な情報を開示していくという方針のもと、半期情報を開示しております。

なお、平成29年9月期の計数等につきましては、仮決算に基づくものであり、監査法人の監査を受けたものではありません。

◆ 預金積金及び貸出金の状況

■ 預金の状況

平成29年9月期の預金積金残高は、前期比3,682百万円増加の96,859百万円となりました。

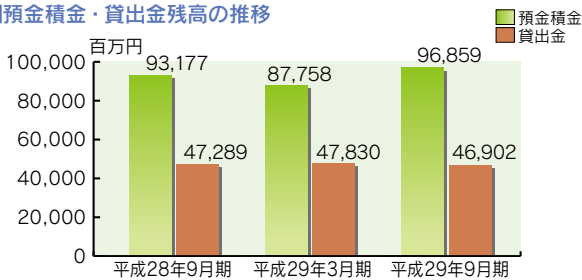
預金積金残高のうち個人預金が67.2%を占めております。

■ 貸出金の状況

平成29年9月期の貸出金残高は、前期比386百万円減少の46,902百万円となりました。

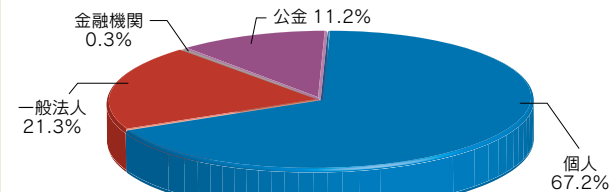
また、特定先や特定の業種にかたよることなく、幅広く貸出を行うことで地域の発展や活性化に活かされるよう努めております。

■ 預金積金・貸出金残高の推移

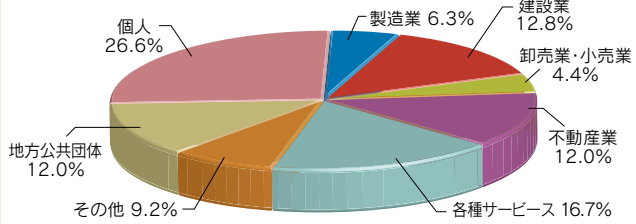


地元のお客さまよりお預入れいただいた大切な預金は地元で事業を営む事業者や個人のお客さまにご融資することで、地域社会に還元しております。

■ 預金者別預金残高の割合 平成29年9月期

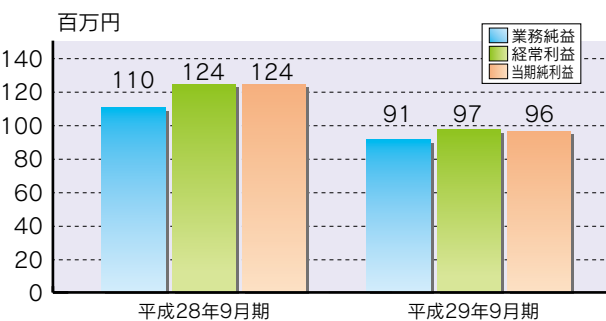


■ 業種別貸出金残高の割合 平成29年9月期



◆ 損益の状況

■ 損益の推移



安定した収益の確保に努めております。

本業の利益を示す業務純益は91百万円となったほか、経常利益は97百万円、当期純利益は96百万円を計上しました。

地元の事業者や個人のお客さまの資金需要にお応えするとともに、各種リスク管理を徹底し、今後も安定的な収益確保に取組んでまいります。

※「業務純益」とは、金融機関の利益を見るうえでの重要な指標で、預金・貸出金や為替業務等金融機関本来の業務から生まれた利益です。

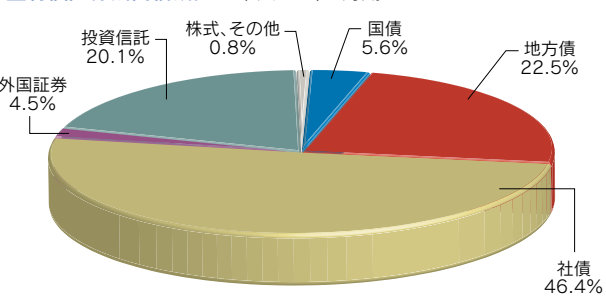
※「経常利益」とは、業務純益に貸出金償却、貸倒引当金繰入額等の臨時損益を加減したものです。

※「当期純利益」とは、経常利益に特別損益を加減し、法人税等を控除した最終利益です。

◆ 有価証券の時価情報

お客様からお預かりしております預金積金は貸出金のほか、有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債をはじめ、公社債等で運用しております。

■ 有価証券残高構成比 平成29年9月期



市場関連リスクを考慮し、安全な運用に心がけております。

■ 満期保有目的の債券

	平成29年9月期			
	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	1,926	104	112	7

1) 「差額」は、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。

2) 時価は、29年9月末における市場価格等に基づいております。

■ その他有価証券

	平成29年9月期			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	18,056	407	612	204
株式	100	3	6	3
債券	13,864	412	488	75
その他	4,091	△8	117	126

1) 貸借対照表計上額は、29年9月末における市場価格等に基づいております。

2) 上記の「その他」は、信金中央金庫の優先出資証券、投資信託及び外国証券です。

3) 「評価差額」は取得原価(償却原価)と貸借対照表計上額との差額を計上しております。

■ 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

	平成29年9月期	
	貸借対照表計上額	
その他有価証券 非上場株式		9

■ 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

該当ございません。

■ 売買目的有価証券

該当ございません。

北上信用金庫と地域社会 ～地域社会の発展と活性化をめざして～

◆当金庫の地域経済活性化への取組み

当金庫は、北上市、西和賀町を重点事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助の金融機関で、地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

◆北上信用金庫の地域貢献活動（平成29年4月～平成29年9月）

創業・新事業支援

地域起業家育成塾の開催



平成27年度より創業支援セミナー「地域起業家育成塾」を開催しております。

経営改善支援・事業継承等経営相談支援

きたしん次世代経営塾の開催



「きたしん次世代経営塾」を開催し、若手経営者、次世代後継者の育成支援に取り組んでいます。

販路拡大

各種ビジネスマッチへの出展支援



東京で開催された城南信用金庫主催「2017 “よい仕事おこし”フェア」に取引先企業と共に参加し、販路拡大等の支援を行いました。

第20回「信用金庫社会貢献賞」地域活性化しんきん運動優秀賞



平成27年9月より西和賀町、地元事業者、デザイナーと当金庫が連携して取り組んでいる「西和賀町地域デザインプロジェクト」が評価され、第20回「信用金庫社会貢献賞」地域活性化しんきん運動・優秀賞を受賞しました。

人材育成への取組み

事業性評価研修の実施



「事業性評価研修」を実施し、取引先企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力を養うために取り組んでいます。

人材育成事業への参画

いきいきゲーム授業への協力



自治体等と連携しながら、地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的な支援に取り組んでいます。

地域社会への金融知識の普及

鬼っジョブ～北上おしごとパーク



地域の次世代を担う子ども達への金融教育実施の一環として「鬼っジョブ～北上おしごとパーク2017」に市内金融機関として唯一出店し、市内の小学生に対して窓口業務及びお札の数え方等の体験を実施しました。

地域社会の一員として～地域社会の一員としてさまざまな活動を展開しております～

◆ 平成29年度上期 トピックス



県下信用金庫野球大会



チャレンジデー



チャレンジデー



ゴルフ大会



祭り手伝い(本店)



春の交通安全街頭指導(本店)



佐野公園草刈りボランティア(藤根支店)



秋の交通安全街頭指導(西和賀支店)

- 4月・よろず支援相談拠点出張相談会(大堤支店)
- 5月・岩手県下信用金庫野球大会(北上市江釣子球場)
・北上市チャレンジデー(全役職員)
・よろず支援相談拠点出張相談会(常盤台支店)
- 6月・「信用金庫の日」PR活動(全店)
・よろず支援相談拠点出張相談会(本店)
・第69回通常総代会
・第20回「信用金庫社会貢献賞」受賞
- 7月・よろず支援相談拠点出張相談会(西和賀支店)
・第43回北上信用金庫ゴルフ大会(栗駒ゴルフ倶楽部)
・第8期「きたしん次世代経営塾」開講式 第1回勉強会
- 8月・「よいこのお絵かき大会」各店ロビー
・北上みちのく芸能まつり市民パレード参加
・本通り商店街夏祭り歩行者天国にて、アンパンマン握手会開催
・第62回東北地区信用金庫野球大会(宮城県蔵王球場)
・城南信金2017よい仕事おこしフェア(東京国際フォーラム)
・第8期「きたしん次世代経営塾」第2回勉強会
・よろず支援相談拠点出張相談会(東支店)
・第15回北上信用金庫杯少年サッカー大会
・鬼っジョブ～北上おしごとパーク～2017
・きたしん健康友の会
(飛騨高山・白川郷・立山黒部アルペンルート松本・諏訪神社の旅)
・第8期「きたしん次世代経営塾」第3回勉強会
・いきいきゲーム授業(笠松小学校・いわさき小学校)
・よろず支援相談拠点出張相談会(常盤台支店)
・平成29年度第1期創業支援塾開講
- 9月

各支店の活動

○本店

「きゅうり天王宵宮祭り」手伝い
「新道稲荷宵宮」手伝い
「お市神さん宵宮祭り」手伝い
「本通り商店街夏祭り歩行者天国」手伝い
春・秋の全国交通安全運動における黒沢尻西小学校
通学路での交通安全指導

○藤根支店

「佐野公園清掃活動」への参加
春・秋の全国の交通安全運動における107号線にて交通安全指導

○西和賀支店

「錦秋湖マラソン」手伝い
「湯川温泉山菜フェスタ」手伝い
「湯本温泉丑祭り」手伝い
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
及び黄色い羽根配布事業への協力

○常盤台支店

「常盤台七夕まつり」への参加
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
ロビー展開催

○大堤支店

「社会福祉法人立正会夏祭り」手伝い
大堤公園清掃活動
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
大堤支店開設40周年感謝デー開催
北上南部工業団地七日会清掃活動

○北上駅前支店

「北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロール」への協力
「黒沢尻26区駅前大通り花壇植栽活動」への参加
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導

○柳原支店

春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
「特別養護老人施設いいと夏祭り」手伝い

○むらさきの支店

春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導

○東支店

春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
「山の神社社奉納祭大演芸会」への参加



通常総代会



芸能まつり市民パレード



きたしん健康友の会



野球教室



少年サッカー大会



信用金庫の日(常盤台支店)



開設40周年(大堤支店)



山の神社社奉納祭大演芸会(東支店)

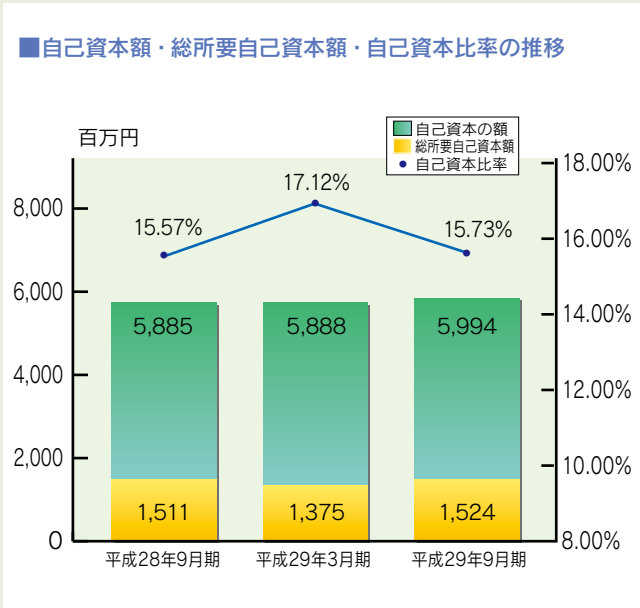
きたしん会(きたしん会・信和会・西和賀しんきんクラブ・北上駅前しんきん友の会)・はばたきの会・ほほえみの会・きたしん健康友の会等を組織して、ゴルフ大会、ゲートボール大会、親睦旅行など様々なイベントを開催しております。

自己資本の充実の状況等について

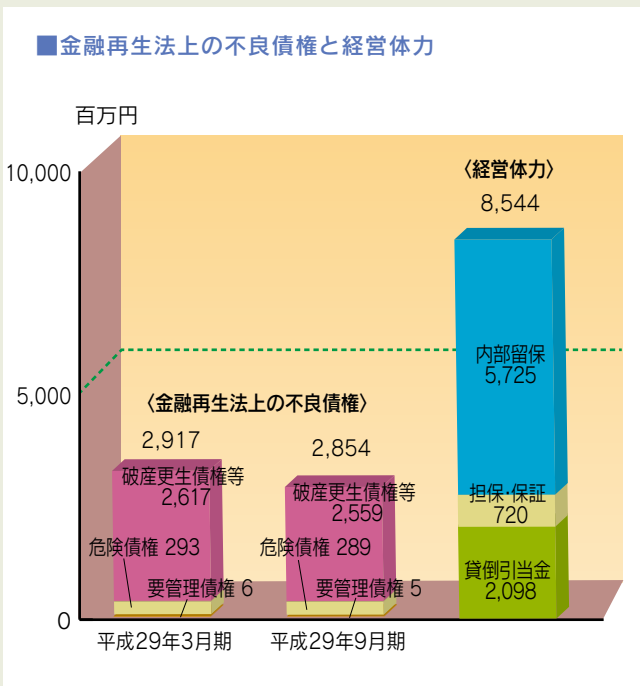
◆ 自己資本の充実の状況

自己資本比率とは、信用金庫の経営状況を把握する重要な指標です。自己資本比率が高ければ高いほど、財務の安全性・健全性が高く経営基盤が安定しているといえます。

当金庫の平成29年9月期の自己資本比率は15.73%で、国内基準4%の3倍超、これだけでなく都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値(国際基準)8%をも優に超えた高い水準を維持し、十分な健全性を確保しており、皆様に安心してお取引いただける経営内容となっております。



◆ 金融再生法ベースの債務者区分による開示



体力には自信があります。

■ 自己資本に関する事項

(単位：百万円)

項 目	平成29年3月期	平成29年9月期
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	5,966	6,065
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	78	71
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	5,888	5,994
リスク・アセット等の合計額 (ニ)	34,375	38,103
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	17.12%	15.73%
信用リスクに対する所要自己資本の額	1,269	1,418
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	105	105
単体総所要自己資本の額	1,375	1,524

(注)「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

- ※「コア資本」とは、会員の皆様からお預かりしている出資金や、一般貸倒引当金などが該当します。
- ※「リスクアセット」とは、オンバランス・オフバランスの各資産項目にリスク・ウェイト(資産ごとにリスクの度合によって定められた掛目)を乗じて算出した額で、自己資本比率の分母になります。
- ※「オペレーショナル・リスク」とは、金融機関の業務の過程、役職員の活動、もしくはシステムが不適切である事などにより損失を被るリスクのことです。当金庫では基礎的手法を採用して算出しております。
- ※「総所要自己資本の額」とは、自己資本比率分母の額に4%を乗じて算出した額のことです。

資産の健全性向上を図っております。

当金庫の金融再生法開示による不良債権は、前期比63百万円減少し、不良債権比率も0.02ポイント減少して6.07%となりました。

これらの不良債権は、担保・保証や貸倒引当金により98.76%保全されているほか、内部留保を加えた経営体力8,544百万円によりカバーされております。

- ※金融再生法開示債権は、「貸出金」に加え、「債務保証見返」「未収利息」「仮払金」を対象債権としております。
- ※平成29年9月末時点で実施した自己査定に基づき、金融再生法ベースで開示しております。
- ※「破産更生債権等」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- ※「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
- ※「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

◆ 取扱商品のご案内 お客様のニーズに合った商品をご提案いたします。



きたしん 地域応援ローン キャンペーン

平成30年10月2日より 平成30年3月30日まで 特別金利キャンペーン実施中

商品名	元金	元金返済期間	返済回数	返済利率
きたしん 地域応援ローン	35%	→	2.35%	(実効利率)
マイカーローン	3.4%	→	2.25%	(実効利率)

※元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

※返済利率：元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

※返済利率：元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内



きたしん 無担保住宅ローン

特別金利

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内



きたしん カーライフプラン キャンペーン

マイカーのごお悩みに 北上信用金庫へ!

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内



きたしん アグリ5000

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

元金返済期間：10年以内、返済回数：120回以内、返済利率：年1.8%以内

当金庫は、平成29年5月26日付けで、日本政策金融公庫農林水産事業と「CDS(※)に関する基本契約」を締結しました。今回の締結は、岩手県内の信用金庫としては初めてとなります。

日本政策金融公庫農林水産事業では、民間金融機関による農業分野への融資を促進するための信用スキームとしてCDS業務に取り組んでいます。今回の締結により、当金庫が農業者の方々にご融資した金額の一定割合を日本政策金融公庫が信用補完することで、無担保・無保証の融資が可能になるなど、これまで以上に農業者の方々のニーズにお応えすることが可能となります。

当金庫と日本政策金融公庫農林水産事業では、農業における情報共有などの連携をさらに深めながら、農業者の方々の幅広い資金ニーズに対応できるよう取り組んでまいります。

(※) CDSとは
クレジット・デフォルト・スワップの略。補償手数料を支払うことで信用リスクのみを移転する取引。